

# 子供をのんびりと、にこやかに

内務省囑託

林 ふく子

かう云ふお話を聞きましてございますが、アイルランド人どドイツ人が、犬に藝當を教へる時に、アイルランドの犬は大層よく藝を覺えますので、ドイツ人は其をうらやましく思ひ、どうしたわけなのだらう、アイルランドの犬は利巧なのかしらん、とよく／＼ドイツ人が調べて見ますと、アイルランド

人は犬に藝當を教へる前に、この犬はどんな性質であらうか、又どんな缺點を有し、どんな長所を有してゐるかを、充分に調べた上で、それから藝當を教へ始めますから、大層はやく大層上手に、藝當を覺えてしまふのです。幼い子供に學問を教へ、行儀作法を教へるのも、犬に藝當を仕込むと同じ様な事ではないか、と思はれます。よく子供の性質、頭腦、家庭及び周圍の狀況、健康状態等を調べて見まして、さてそれから教育にかゝりましたら、有效な個性を重んじた教育が出来る事と思ひます。文部省が規定した標準、殊に子供の細い點に接する事の少な

い男子達によつて定められたる標準、一般的標準に従ふてゐる教育法は、何にもならない事と思はれます。子供の教育に當る人々は、家庭の母の教育に關する意見を參考として、文部省の規定は極く一般的のものとして、個性を重んじた特長ある教育法を施すやうにせねばならないと思ひます。

近頃の人々、殊に都會の人々は、神經過敏でいらしてゐるのは、目に見えてはげしくなつて來ました。その爲め、小さい子供達も、この空氣にしみていら／＼してゐるのです。先日私の友人の子供でミッション・スクールの幼稚園に通ふてゐるのですが、よくお祈りがあります時に、クリスチャンの家庭に育つてゐる子供は馴れてゐますから、ちやんと目をつぶり、手を組んで、お祈りの用意をしてゐるのです。ところがこのお子さんは、家庭でさういふ訓練にならされてゐませんから、お祈りの最中に、聲を發したさうです。それで先生方は非常に憤られて、そ

の子をひどく吐り、學校に居残つてゐるやうに命じましたところ、子供は先生の目をかすめて、家庭に逃げて歸つて來まして、お母さんに、「今日學校で先生に吐られて、僕しやくにさわつた」等と、吐られた事を心にもかけず、平氣で「しやくにさわつた」といふ言葉を云つてゐるのです。これほど今時の子供の精神がいら／＼として、少しの事でも過敏になり過ぎてゐるのです。もつと子供は、のんびりと、こやかに育てたいものです。都會の子供をのんびりと、こやかに育てる、といふ事はどんなに必要な事でありませう。社會の改良も、人類の改良も、總てその基礎となる子供の改良から始まる事になるのでなくては、根底から改良はとも出來ない事になります。子供をこやかにのんびり育てるには、それではどうしたらよろしいかと云ひますのに、子供の食物と衣食住に注意を拂ふやうにしたらよいと思ひます。子供の食物等には、教育者、親たるもの、斯界の研究者が、もう少し眞劍になつて、多大の努力を盡して調査すべきものと思ひます。俗にも申します通り、おいしいものを澤山食べた後は、ちつともおこらない、といふ事がありますが、お腹がいつぱい

になつてゐれば、心もおだやかである、といふのは、ほんどうの事です。ですから、子供にもおいしいものを澤山食べさせてお腹をいつぱいにし、心をいつも快活にさせたいのです。衣食住の事でもさうでございしますが、今唱へられてゐる改良服等の類にも、理想は理想として、切迫して改良をなさねばならぬといふ事が餘りないやうな氣がします。袖を短くする、といふのにしても、現に私が長い袖でこの室で事をとつてゐますが、別にさう大した不便も感じませず、この儘長袖にしてゐれば袂の先がきれた時にはまた短く縫ひ込める、といふ經濟な點もあると思ひます。それよりももつと大切な事があるのを、私共は氣がつかないでゐるのです。幼稚園や小學校位の子供に最も大切なものは、下ばきを用ひさせる事です。私は調査する上から、日暮里等の託兒所や方の幼稚園を見て歩きますが、そのたんびによく小さい男の子や女の子が、お行儀をわらくして遊んでゐるのです、それで下ばきをはいて居りましたならば、どんなにお行儀がわるくても、餘りみつともない風をしないでらうと思ひます。強制的にでも下ばきを用ひさせて頂くやうにしたい事でございます。それから近頃はうわばりを子供達に用ゐさせてゐますが、あれは大層結構な事です。